

## 平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	東信州中山道の魅力を伝える地域振興事業
事業主体 (連絡先)	東信州中山道連絡協議会 (御代田町商工会内 Tel0267-32-5435)
事業区分	(6)ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	674,636円 (うち支援金: 539,000円)

### 事業内容

#### 1 イベントの開催

案内人と一緒に中山道を歩くウォーキングイベントを10月～11月の間、望月宿と小田井宿で開催し、中山道のルートに参加者に知っていただくとともに、各宿場に残っている神社、石碑等の歴史的遺産を案内人が参加者に説明し、中山道の歴史と文化を学んだ。

#### 2 ウォーキングマップの制作

ウォーキングマップは観光客に好評を得ており、すぐに終わってしまうことから、平成29年度に元気づくり支援金を活用して設置した案内看板の位置もウォーキングマップに掲載し、中山道を周知するため、行政、観光協会、商工団体、資料館等に配布した。



【イベント参加風景】

#### 【目標・ねらい】

- ①行政、民間の各種団体の連携による観光客の誘客促進
- ②地域住民の観光資源意識の向上
- ③街道歩きを楽しむきっかけ作り

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

ウォーキングイベントの開催は、昔の人が通った中山道に参加者に実際に歩いてもらうことにより、当時から残る本陣や旅籠、一里塚等についての歴史を学ぶ機会を得て、中山道に関する理解を深めてもらうことができた。

また、リピーターの獲得・新規観光客の誘客により、当協議会の目的である地域振興、誘客促進及び交流人口の増加に繋がった。

ウォーキングマップ(冊子)の共同制作は、東信州の各宿場を統一的に紹介することにより、各市町村の枠を超え、点の観光から線の観光への増加に繋がった。

#### ※自己評価【B】

##### 【理由】

当初の計画から変更が生じてしまった部分はあるが、沿線各地域連携を深め、観光資源として意識高揚を図ることができたため。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今回、ウォーキングイベントの開催は望月宿と小田井宿で実施したが、参加者には大変好評で来年度以降も継続して欲しいとの要望があり当協議会としても継続実施していきたい。また、近年、訪日外国人が増加している中、今回作成したウォーキングマップの英語版を作成し、外国人の誘客に結び付けていきたい。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある